

記入例

技術検定合格証明書 再交付申請書

技術検定合格証明書の再交付を受けたいので、申請します。

申請日 令和 5 年 4 月 1 日

近畿地方整備局長

殿

ふりがな

すずき いちろう (さとう)

氏名

鈴木 一郎 (佐藤)

| | |
|------|--|
| 本籍 | 大阪府 |
| 住所 | (〒 540-8586) 大阪市中央区大手前 3 - 1 - 4 1 |
| 電話番号 | 090-0000-0000 |
| 生年月日 | 昭和 50 年 10 月 10 日 |

| | | | | |
|-------------|------------------|-------------|--------|---------|
| 検定種目・区分 | (級) 2級 | (種目) 造園施工管理 | (種別) — | (区分) 技士 |
| 合格証明書の交付年月日 | 平成 30 年 3 月 10 日 | | | |
| 合格証明書番号 | 123456789 | | | |

| | |
|---|----|
| 再交付申請の理由 | 滅失 |
| 平成30年に交付された合格証は自宅に保管していたが、令和5年1月に紛失を確認した。 その後勤務先も確認したが発見されなかった。 このため、2年前に転居した際に誤って処分してしまったものと推定される。 | |

| | |
|-------|--------------------------------|
| 再発防止策 | 今後は自宅の所定の位置に確実に保管し、処分しないようにする。 |
|-------|--------------------------------|

※収入印紙添付欄 (2, 200円)

氏名

合格者氏名を本人確認書類の表記のとおり記入して下さい。原則として証明書は本人確認書類の表記どおりに発行されます。(再交付と同時に氏名変更(書換え申請書の提出が必要)を行う場合は、変更後の氏名を記入して下さい。)

旧氏(旧姓)併記を希望される場合は、氏名の右横に角括弧書きで旧氏を記入し、旧氏が併記された以下の書類のいずれかを提出して下さい。ただし、住民票に旧氏の記載を行っていない場合は併記できません。

- ・住民票の写し
- ・マイナンバーカードの写し
- ・運転免許証の写し

本籍

現在の本籍地の都道府県名を記入して下さい。外国籍の方はその国籍を記入して下さい。

住所

本人確認書類に記載の住所を記載して下さい。合格証明書の送付先となるため、必ず郵便番号も記入して下さい。本人確認書類に記載の住所以外へは送付できません。

電話番号

合格者本人と日中確実に連絡が取れる連絡先(携帯電話など)を記入して下さい。

検定種目・区分

種別:2級の建設機械・土木・建築(技士補を除く)のみ選択して下さい。

区分:第2次検定または実地試験合格者は技士、第1次検定合格者は技士補を選択して下さい。

交付年月日

合格証明書の最初の発行日を記入して下さい。(不明の場合は記入不要です。)

合格証明書番号

前回交付された合格証明書の番号を記入して下さい。(不明の場合は記入不要です。)

再交付申請の理由

損傷か滅失を選択し、滅失の場合は、その経緯と滅失理由を具体的に記入して下さい。損傷の場合は交付済みの証明書の返納が必要です。

旧姓の追記・変更・削除等、記載事項の変更を行うための再交付については、損傷を選択し、交付済みの証明書を返納して下さい。

再発防止策

過去に一度でも再交付申請を行っている場合は、再発防止策を具体的に記入して下さい。

収入印紙を貼付して下さい。

※2, 200円必要です。

※消印がされたものは受理できません。

※収入証紙、切手、登記印紙等は受理できません。